

磐城時報

日八
編輯部 磐城時報編輯部
印刷部 磐城時報印刷部
發行部 磐城時報發行部
電話 磐城時報電話
廣告料 一月十二字五十五錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

小名濱の大通り

昨夜通行人を斬る

犯人は逃走

大腸露出生命危篤

小名濱町上明神町十一自動傷は深き腸に達し平町南町車業野口末松方自動車助手上田醫院にかつぎ込み手當安積郡永盛村字原生れ清を加へてゐるが生命危篤で野文勝(三二)は七日午後十時ある。

鮫川疏水復活

工事順調に進む

五ヶ町村民待望の
通水愈々近づく

植田、小名濱、渡邊、玉川を行ひ、鮫川のサイホン、上遠野五ヶ町村七百町歩に桐谷の約十一町に亘る隧道灌漑する鮫川疏水の復活はその他難工事順調に進捗する昭和五年農業水利事業は十三年三月末迄には竣功業として議決されその後二約四十年間関係町村民が萬圓を減額されたが昭和九待望の鮫川疏水が通水する年に着工され同年度末に上りかけである。同疏水の取水遠野村大字瀧の取入口から量は八十五個で小名濱町に同字の鮫川を渡るサイホン三十六個を透る管であるが會等を開き徹底的に豫防方法を講ずる事になつた

狂人の弄火

田人の火事

千五百圓寄附

田人村大平良藏方から五日午後三時半頃發火し住宅二棟を全焼損害千圓である。原因は其の父で狂人の文福(六五)の弄火である。

好間川浄化組合

役員事業方法決る

組合長は柴田署長

内郷、好間兩村を中心として昨好間川浄化組合所は移轉を前提として改築した。好間川浄化組合所は移轉を前提として改築した。好間川浄化組合所は移轉を前提として改築した。

丹野看護婦

表彰さる

平町南町平看護婦會派出婦丹野カヨさんは昨年腸チフス流行に際し好間川に當り熱心に職に盡した功により金成好間村長から表彰状を贈られた。

平病院

認可さる

磐城共済病院は今回平病院が改稱し福島市大原病院内三百七十名に九十三圓を給一般來診者調査中であつたが爆發直後該所に残つた導線が縣から遠藤縣出張し二寸位しか遺つた。

全國を

自轉車旅行

會津若松市出北海道根室町彌生町西次郎八氏は全國各町村の神社佛閣に參詣する町に着き各官衙その他を歴訪した。

最近の物價騰貴

平商工會の調査

最近の物價騰貴は舊年末を月に比し二倍半である。小賣物價は日用品六十點に對し、前年一月より四割五分の騰貴を呈して居る。穀類、蔬菜、木材その他六品が騰貴の甚だしい。穀類、蔬菜、木材その他六品が騰貴の甚だしい。穀類、蔬菜、木材その他六品が騰貴の甚だしい。

貧困者三百七十名を

助成會で救済

平町社會事業助成會では舊於て四日午後六時十分頃グ歳末に際して既報の如く貧イナイマイト爆發事件は世人困窮救済をなす事になり過の種々取沙汰を生んでゐる。一般來診者調査中であつたが爆發直後該所に残つた導線が縣から遠藤縣出張し二寸位しか遺つた。

内郷村の朝火事

戸部炭礦社一棟を全焼

七日午前十時三十分頃内郷附してなかつた。損害は村宮家根戸部炭礦社員住宅約七百圓位である。原因は焚火の不仕末。

湯本の賭博

湯本町八仙二五雜貨商遠藤勝治(五三)方で三日夜十時頃同入妻チトリ(四五)同町坑夫熊田文治(四八)同廣木弘治(三八)の四名が花賭博開張中平署員に捕はれた。

市井辯護士

華燭の盛典

平町田町辯護士市井茂(二九)氏は同町齋藤敏實氏長女政子(二〇)さんと結婚成り九日縣社子齋神社で華燭の典をあげ住吉屋本店で披露の盛宴を張つた。新郎は明大出の進鏡、新婦は趣味深き淑女である。

内偵進む

ダイ爆發事件

出火御見舞御禮

七日朝出火の際には早速御座付御見舞を賜はり厚く御禮申上候

岡村金太郎

長唄

を親切丁寧に教授致しますから希望の方は御出で下さい
「子供さんも初心者も」

四倉町福田川一三二
(額賀醫院向エ西)
長唄 柁屋 正美

生徒募集

- 一、本科一年(二ヶ年卒業) 五十名
 - 一、技藝科一年(二ヶ年卒業) 五十名
 - 一、専攻科(一ヶ年卒業) 二十名
 - 一、各科二年補欠入學 若干名
- 文部大臣認可 平陽女學校
福島縣平町、電話四四五

へニヤ再々新品入荷

謝恩 大特賣

前回の謝恩デーにて皆様ノ御好評ニ酬ヒ左記期間中ニ限リ
一月五日ヨリ一月十四日迄
良品廉賣 (確カ御期待ニ添フ)

銘木 床柱 天井板
建築材木はすべて一式
一度御来店ヲ御待チ申居リマス

織田材木商店
福島縣平町紺屋町
電話【平】四六〇番

モ	夕	附
九	リ	半
参	拾	九
買	る	圓
×	×	×

電話下されば機械持参
店員が説明申上ります
(電話3番)

西村屋藥局
カメラ部

ポニイモーター
撮影機
F 3.5—Y 39.00
F 2.9—Y 58.00

互融會事業近況

融通 至七月卅一日現在
報告 五、九三七口
世帯數 四、〇二〇口
積立金五三、九八三、二錢
融通數 一、一三二口
融通金額七〇、〇七五、八
融通金回収高 七、二四八、三〇

大平火災海上保險株式會社平中央代理店
石城中小商工互融會
事務所 福島縣平町掘堤小路二番地

小名濱方部
小名濱町古港
湯本方部
湯本町天王崎
相原支部
原町東一番町

産婦人科
花柳病科

井坂醫院
平町田町(電話五五九番)

吉田眼科醫院
平町紺屋町(電話六八番)

内外科一般 レントゲン科
泌尿器科

北川外科

平町新川町二七(諸橋醫院跡)
醫學博士 北川 芳夫
技師 小林 良次
電話四六四番

耳鼻咽喉科

大和田醫院
平町南町(電話一七〇番)
入院自炊の便あり

和洋銅鐵金物問屋

久益屋商店

諸橋久太郎
電話九九番

開業廣告 齒科一般

平町田町(安濟醫院向)
齋藤醫院
東京齒科醫學士 齋藤賢三

二日市景品に付て

一、現金にて御買上の方に景品を呈します。
一、現金にて商品券御買上の方にも同様景品を呈します。
但し商品券にて品物御買上の場合には景品は差上りません
二、日市の景品は右の通り御實行せられんことを希望します。

平町各商店御中
平町御客様御中

平 商 工 會

中野齒科醫院

診療科目
一、齒科一般
補綴科 保存科
矯正科 小兒齒科
齒槽膿漏科 口腔外科
レントゲン科

院長 日本齒科醫學士 中野 恵次
日本齒科醫學士 西川 誠

平町田町(松月堂向)
電話五〇九番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院
醫學士 鈴木 正男
平町田町藤田女學校前
(電話五八番)

三百年の歴史を有する
家傳靈藥 消食散
馬相ハンサキ
一名かけの藥

代理店 丸龜商店
平町大町
電話一三三番